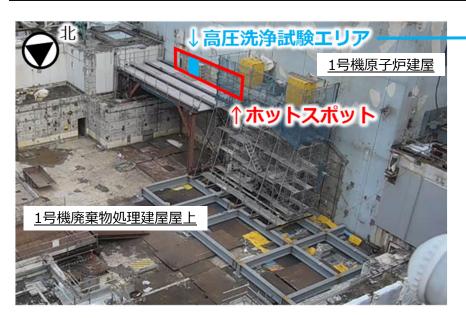
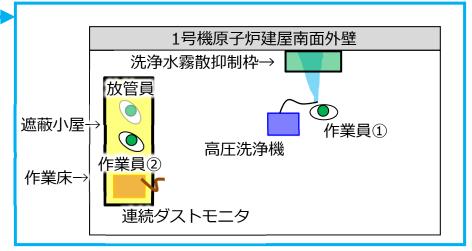
## 1号機原子炉建屋の南面外壁におけるホットスポットの確認および試験除染について

- 現在、1号機では大型カバー設置工事を進めておりますが、1号機原子炉建屋南面外壁のアンカー削孔作業に伴い表面線量を計測したところ、ホットスポット(表面線量率:最大でγ:40[mSv/h]、β+γ:300[mSv/h])を確認しております。
- ▶ 1号機大型カバー設置工事を進めるうえで、作業員の被ばく影響が懸念されることから、12月8日から、 高圧洗浄による試験除染を行い、当該ホットスポットの除染ならびに遮蔽対策を進めてまいります。
- ▶ 周辺環境および作業員へ影響を与えないよう、安全最優先に作業を進めてまいります。



1号機原子炉建屋南面外壁



高圧洗浄試験施工の平面イメージ

## 【ダスト飛散対策】

仮設の作業用連続ダストモニタおよび、オペレーティングフロアダストモニタ、 構内ダストモニタによる監視を行います。なお、使用する水の総量は約 0.5m<sup>3</sup> 程度です。

## 【廃液飛散対策】

洗浄面へ洗浄水霧散抑制枠(単管+シート)を設置するとともに、。 作業に従事する3名(作業員2名・放管員1名)はアノラックを二重 着用します。